

政策名	4環境にやさしい港		担当課	企画調整室 環境担当課長	連携担当課 (港営部)海務課 (建設部)港湾工事事務所
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	17良好な港湾空間を維持・創出する		連絡先	052-654-7819	
事務事業名	08大江川、7・8号地間運河の監視				

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	大江川、7・8号地間運河の水質やアスファルトマットの状態を把握し、異常があった場合にすみやかに対応します。	事業期間	昭和63年度～継続
概要	公害防止事業により敷設されたアスファルトマットの状態を目視、潜水夫及び音響測深機等によって点検を行うとともに、年4回定点にて採水し有害物質等の調査を実施します。	根拠法令・要綱等	大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画ならびに対策指針
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	「大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画並びに対策指針」に基づき、名古屋市環境局と協力して底質監視及び潜水士(夏季)や音響測深器を使ったアスファルトの点検(冬季)と年4回(5月、8月、11月、2月)の水質調査を実施しました。平成21年度調査においては異常は認められず、結果については上記指針に基づき名古屋市環境局に報告しています。(平成22年度も同じ内容で実施します。)							
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
アスファルトマットの点検回数	単位	目標	2	2	2	2	2	指針に定められたアスファルトマットの点検回数
	回	実績	2	2	2			
水質調査実施状況	単位	目標	4	4	4	4	4	指針に定められている調査回数
	回	実績	4	4	4			
事業費	千円	0	0	0	1,281			
人員 正規職員	人	0.60	0.60	0.60	0.23			
	嘱託職員	人						
人件費相当額	千円	5,211	5,262	5,149	2,019			
事業費・人件費の合計	千円	5,211	5,262	5,149	3,300			

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
異常個所の発見状況	単位	目標	0	0	0	0	0	異常個所があり、補修等の改善措置をした回数	
	回	実績	0	0	0				
	達成率(%)								
	単位	目標							
		実績							
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ <del>無</del>	・本組組合が関与すべき必要性があります。 ・名古屋市との対策指針により実施内容が定められています。						
	目的・水準の妥当性	有・ <del>無</del>							
	利用者などの対象者ニーズ	有・ <del>無</del>							
有効性	成果の達成度	有・ <del>無</del>	・21年度の達成度は100%であり、進捗は図られています。						
	内容の妥当性	有・ <del>無</del>	・活動内容は、事務事業の目的の成果に結びついています。						
効率性	実施主体の妥当性	有・ <del>無</del>	・水底質調査の委託化により、業務の効率化を図りながら、事業を継続していきます。						
	受益者負担の適正性	有・ <del>無</del>							
	経済性	<del>有</del> ・無							

### 4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大	維持	縮小	事務改善を行い、コスト削減に努めていくため。
		縮小	維持	拡大	
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	引き続き効率化を図り委託による更なるコスト削減に努めていきます。				